



## 第21回バリアフリー推進勉強会in関西 「大阪・関西万博」で“目指したもの”と 当事者から見た“現在地”

2025年 9月12日(金)

公益財団法人関西交通経済研究センター/公益  
財団法人交通エコロジー・モビリティ財団 後援：  
国土交通省近畿運輸局/神戸運輸監理部/大阪府  
/関西鉄道協会/近畿バス団体協議会

### あいさつ/趣旨説明

近畿大学

三星昭宏

1



## これまでの討論会

1. EXPO2025 大阪・関西 日本館 ユニバーサルデザイン座談会ーデザインを通じた「包摂」の実現に向けたアプローチと今後の展望 <日本館UDWSの経緯、(2025年5月14日、日建設計) - 速報、設計担当者
2. 特集 2025年の大阪・関西万博におけるUDの取り組みについて、福祉のまちづくり研究Vol.27,No1、日本福祉のまちづくり学会、(2025年6月15日)ー取組の全体像、最初の刊行物
3. 2025年度総会セミナー「大阪・関西万博における当事者参画の到達点と課題」6月28日 in Zoomによるオンライン、(2025年06月02日、日本福祉のまちづくり学会) - 日本館、大阪館(大阪ヘルスケアパビリオン)のUD-設計担当者、障害当事者

今回

→参画した当事者の声(成果と教訓・課題)に焦点

2



## プログラム

|           |     |                                                                                                                                                                           |
|-----------|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| あいさつ/趣旨説明 | 15分 | 三星 昭宏 氏 (近畿大学 名誉教授)                                                                                                                                                       |
| 報告①       | 45分 | 【視覚障害者の立場から】海老澤 弥生 氏 (きんきビジョンサポート)<br>【高齢者の立場から】宮脇 由子 氏 (JAわかやま女性会 わかやま地域本部 直川支部 副支部長)<br>【車いす使用者の立場から】六條 友聡 氏 ((社)福)ぼんがぼん 理事)<br>【学識者の立場から】柳原 崇男 氏 (近畿大学理工学部 教授)         |
| 休憩        | 15分 |                                                                                                                                                                           |
| 報告②       | 45分 | 【聴覚障害者の立場から】長宗 政男 氏 ((公社)大阪聴力障害者協会 会長)<br>【LGBTQ+の立場から】塩安 九十九 氏 (新設Cチーム企画 主宰)<br>【知的・精神障害者の立場から】上宮 俊一 氏 ((社)福)大阪市をつなぐ育成会 業務執行理事)<br>【学識者の立場から】室崎 千重 氏 (奈良女子大学生生活環境学部 准教授) |
| 質疑応答      | 15分 | 質疑応答                                                                                                                                                                      |
| まとめ       | 15分 | 新田 保次 氏 (大阪大学 名誉教授)                                                                                                                                                       |

3



## 万博UD (1)

- 1 多数の障害者による設計段階からの当事者参画
- 2 沢山のバリアフリー対応トイレ
- 3 LGBTQ+に対応
- 4 トイレの機能分散といろいろないろいろな設計例
- 5 クールダウン・カームダウン(知的・精神・発達)を初めて導入
- 6 バリアフリー情報提供の工夫
- 7 スマホによる視覚障害者誘導・情報提供社会実験
- 8 当事者参画ツール、..など

4



## 当事者参画

### 交通アクセス

会場全体 ←ガイドライン(当事者参画)

- ・日本館・大阪館(大阪ヘルスケアパビリオン) ←(当事者参画)
- ・その他内外パビリオン  
個々の展示等

5



## 万博UD (2)

### 経緯とトピックス

- ユニバーサルデザイン(以下UD)を統括する「施設整備に関するガイドライン【改定版】(更新日22. 6. 30)(以下UDガイドライン)」の策定
- それにもとづいて多数の当事者が参画: 「日本館」、「大阪ヘルスケアパビリオン(以下大阪館)」、「万博協会が統括する会場全体」の計画・設計におけるUDとワークショップ(以下WS)

### UDトピックス

○多数の当事者参画、○肢体、視覚障害者に加えて外から見えない障害: 知的・精神・発達障害、音声・言語・聴覚障害、LGBTQ、多様な子連れの人(双子連れ、多様なベビーカー)、疾病を持つ人、病人等、

○機能分散、○参画ツール、○屋内外サイン、○視覚障がい者対応-(ex. 日本館の 回廊における誘導: 「てすり」「レールガイド」「床摩擦変化」「ラインガイド」(日本館)、視覚障がい者ナビゲーションシステム: 「NaviLens」・「shikAI」、○クールダウン・カームダウン、○センサーマップ、○非常時・災害時対応等、○みんなトイレ(大阪ヘルスケアパビリオン)

6